

中1理科 植物の分類 第2回 裸子植物と被子植物②

講師：山崎 翔平

<学習内容>

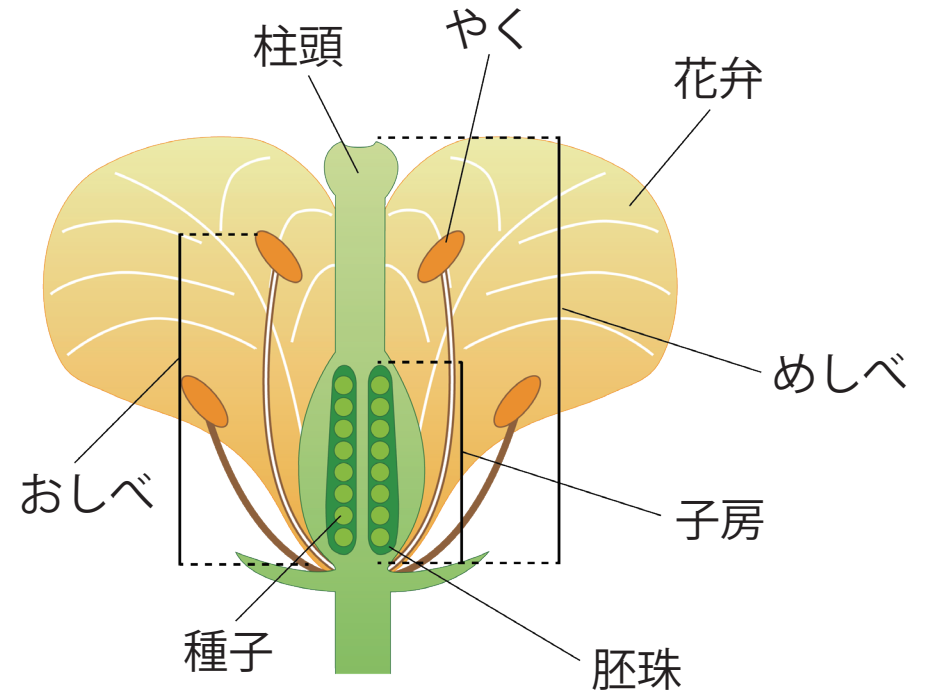
- ▶花のつくりについて
- ▶マツの花（雄花と雌花）
- ▶受粉

花のつくりについて

花の各部位の名前はアブラナの花のイラストで確認しよう。

アブラナは**被子植物**の一種である。
⇒他の被子植物も同じような構造をしている。

ココがポイント 被子植物とは
胚珠が子房で包まれている植物のこと



マツの花（雄花と雌花）

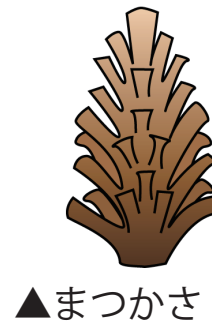
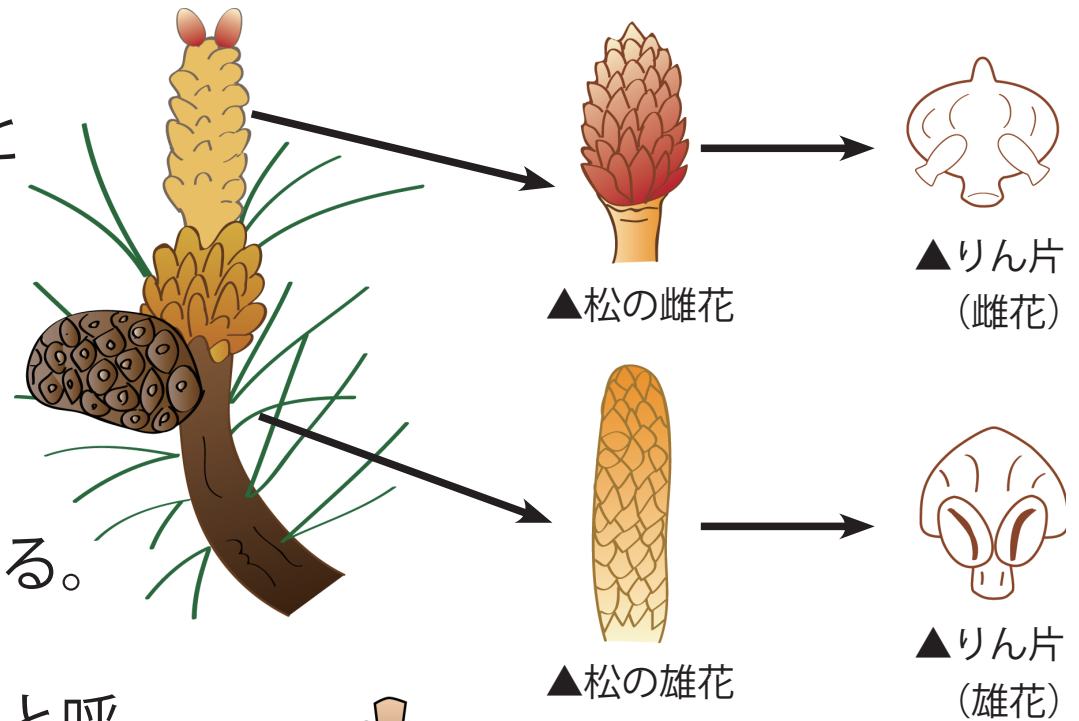
■裸子植物

マツは、アブラナのような被子植物と異なり、おしべとめしべが無い。

⇒雄花と雌花を持つ裸子植物の一種である。

※₁ 雌花のりん片の内側には胚珠がある。

※₂ 雄花のりん片の内側には花粉のうと呼ばれる袋があり、花粉が詰まっている。



ココがポイント 裸子植物とは

胚珠に花弁や子房がなく、むき出しになっている植物。

⇒例：マツ、イチョウ、スギ、ソテツ

受粉

■受粉

受粉：被子植物の**柱頭**に**花粉**がつくことや、
裸子植物の**胚珠**に**花粉**がつくこと。

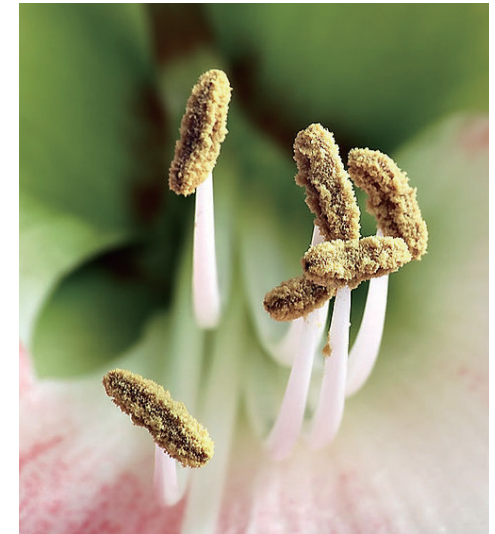
※花粉は被子植物のおしべのやくの中や、裸子植物の雄花の花粉のうの中に詰まっている。
⇒受粉によって**種子植物**は子孫を残す。

ココがポイント 種子植物とは

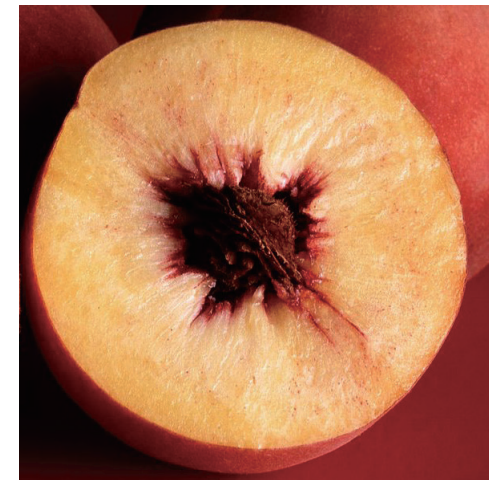
受粉することで種子をつくらることができる植物。
⇒被子植物や裸子植物は種子植物のなかまである。

■被子植物の受粉

被子植物が受粉をすると、**子房**は**果実**になり、
子房の中にある**胚珠**は**種子**になる。
⇒身近な例として桃などがあげられる。



▲アマリリスのおしべ



▲桃の断面

覚えて欲しい裸子植物

○裸子植物

スギ・イチョウ・ソテツ・ヒノキ・マツ

〈ゴロで覚えよう!〉

ラッシー, スイソヒマ

基本問題

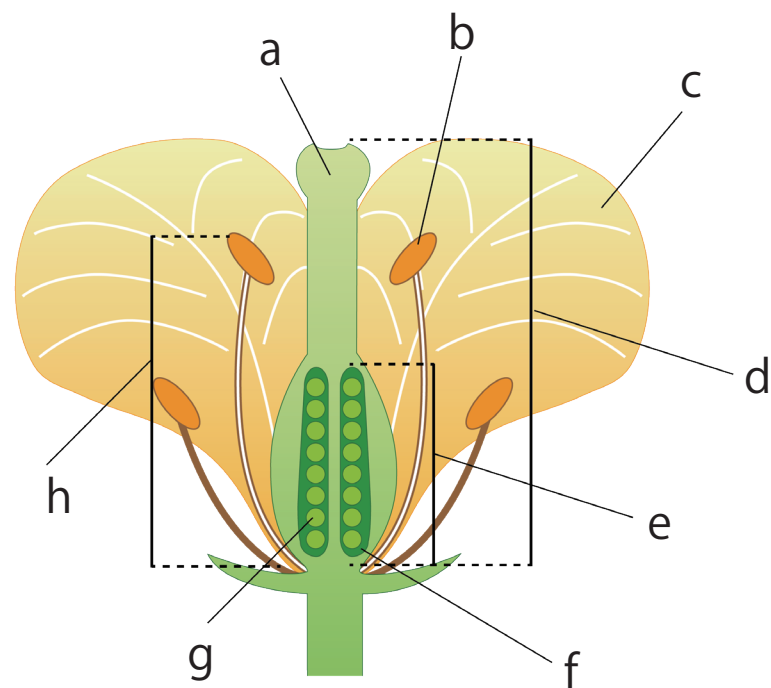
次の問いに答えなさい。

- (1) 胚珠が子房で包まれていない植物を何とよいか答えなさい。
- (2) 裸子植物の雄花のりん片の内側には花粉が詰まった袋がある。この袋の名称を答えなさい。
- (3) 被子植物の柱頭に花粉がつくことを何とよいか答えなさい。

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

四択問題

図の花について正しく説明しているものを，ア～エのうちから1つ選びなさい。



- ア. b に花粉がつくことを受粉という。
- イ. e や f は裸子植物の特徴的な部位である。
- ウ. e は受粉の後，種子となる。
- エ. b には花粉がたまっている。